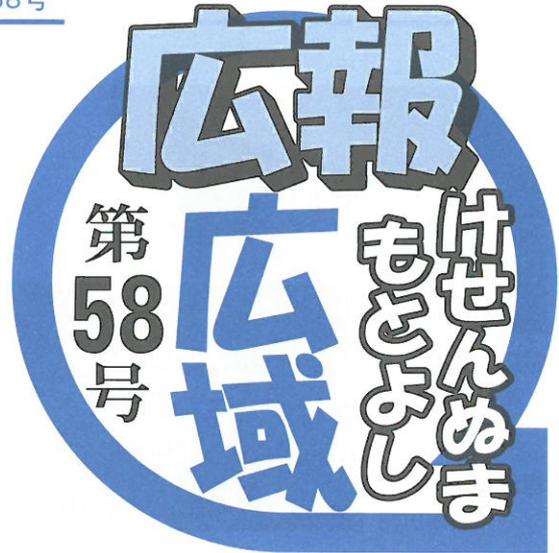


CONTENTS

- リアス・アーク美術館からのお知らせ……………2
- ガソリンの取扱いにはご注意を！……………4
- 新しい救助工作車の紹介……………5
- 平成25年度組合一般会計決算のあらまし……………6
- 平成25年地球温暖化防止対策実施状況……………6
- フリーパスポートのご案内……………7
- 2014圏域イベントガイド……………7
- 第9回リアス四季フォトコンテスト開催……………8
- 平成27年度採用消防職員募集……………8



平成26年7月1日

愛耕幼稚園の園児たちが防災センターを見学。

写真は火災現場で実際に使用される防火服を着用し、笑顔の園児。

リアス・アーク美術館からのお知らせ

お問い合わせは ☎ 02226(24)1611



★リアス・アーク美術館
今後の催し物について

●常設展示 (アークギャラリー)

当地域の歴史、民俗、生活文化を「食」をキーワードに紐解き、改めて見つめなおすことから、地域の未来を創造しようとする「方舟日記」。美術館という文化施設を通し、地域との新たな関係を築き上げてきた美術家の作品を展示する「美術常設展示」。震災を経て、再編成されたこれら二つの常設展示を行っています。

※有料



写真上：↑
美術常設展示



写真下：→
方舟日記



●「東日本大震災の記録と津波の災害史」常設展示 (企画展示室)

この常設展示では震災発生直後から美術館学芸員が取材してきた、約3万点に及ぶ記録写真の一部と、同様に収集した被災物、そしてそれらに添える解説、さらに、三陸沿岸部を中心とする過去の津波災害について、明治三陸大津波、昭和三陸大津波を主とした資料を展示しています。ショップにて図録の販売も行っていきます。

※有料

★図録について：

東日本大震災の記録と津波の災害史常設展示図録はリアス・アーク美術館内ミュージアムショップにて販売中。180ページフルカラー
1冊800円



●NE:hood 21 東北・北海道
在住若手作家紹介シリーズ

Vol.52～53 (圏域ギャラリー)

7月16日(水)～8月24日(日)

平成14年度から継続してきた東北・北海道在住の若手作家を紹介するシリーズ企画です。 ※有料

Vol.52 / 木戸永二展 (絵画作品)

木戸は1983年青森県青森市生まれ、2008年に千葉大学大学院教育学研究科美術教育専修を修了し、スコットランドにて絵画や銅版画を学ぶなど精力的に活動し、東北・北海道を中心に発表しています。

木戸は長年林檎の樹をモチーフと

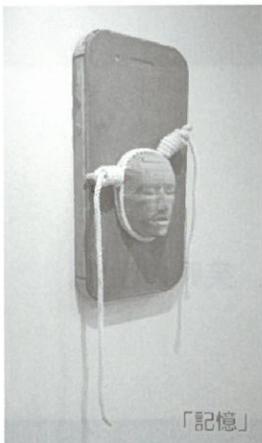


「SSOS(Standing Stone of Stennes)」

し、独特の形状を持った古木そのものと、古木が内包する時間を絵画表現し続けています。

Vol.53 / 横山信人展 (立体作品)

横山は1979年宮城県石巻市生まれ、2004年に宮城教育大学大学院修士課程を修了。1999年より仙台を拠点に作品を制作、宮城県内や東京などで個展・グループ展にて立体作品を中心に発表しています。横山の作品には不足する何かを「似て非なるもの」で補い、幸せを得ようとする現代人の姿が比喩的に表現されています。



「記憶」

●リアス・アーク美術館

開館20周年記念

「震災と表現 BOX ART」

共有するためのメタファー」展
9月17日(水)～11月3日(月)

(圏域ギャラリー)

本展は開館20周年を記念する展覧会であると同時に、震災から3年を振り返りつつ、被災社会における美術表現の役割を考える美術展です。

メインテーマとして「震災と表現」を掲げ、これをボックス・アートの手法で作品化する試みであり、副題として掲げているように「共有するためのメタファー」を表現する実験的な展覧会です。

ボックス・アートとは、ハコの内部を展示空間のように利用し、様々な物、画像などメディアをミックスして世界観を表現する手法です。一般に、平面画像(写真、広告、絵画)などを張り合わせて平面作品を制作する手法としてコラージュが知られています。ボックス・アートの場合、ハコの内部に収まる形であれば平面画像、立体物のどちらも使用できることから、最も多様な表現が可能な造形手法のひとつです。

「震災と表現」をテーマとしつつも、本展では震災写真や震災被災物などを直接見せるような手法は用いず、「メタファー」隠喩」によって震

災というものの多面性、多様性、多義性を美術表現します。

過去に当館と所縁のある作家、震災後に新たな関係が生まれた作家などに作品の制作、出品を依頼し、約45点を展示します。

会期中に「美術の社会的役割」をテーマとするシンポジウムの開催を予定しています。

※展覧会は有料。ただし11月3日文化の日は無料となります。

詳細は本展チラシ等(9月配布)をご参照ください。

●「方舟祭2014」

12月3日(水)～12月27日(土)

(圏域ギャラリー他)

一般参加による美術館主催の文化祭。各種展覧会、歌、踊り、演奏などの発表を行います。

現在参加者を募集中です。詳しくは美術館までお問い合わせください。応募期間…7月11日～8月23日

●第18回「みんなの展覧会を

つくる」展

平成27年2月11日(水)～3月15日(日) (圏域ギャラリー)

開館以来継続開催してきた公募展の第18回展を募集、開催します。

昨年度より小・中学生部門のみの募集となっています。

作品の応募方法等については、各学校に配布済みの応募要項をご確認ください。



昨年度小学生部門優秀賞作品「運動会で初1位」(5年生作)

★ワークショップ「夏休み工作教室」

8月8日(金)～8月10日(日)

毎年開催している夏休み工作教室を開催します。今年のテーマは「体の中・心の中にある虫を作る」です。

「体の中・心の中にいる虫を作る」
例えば…

学名:「ヒコリ」
※ 眠りをじまます虫

ヒコリ: 体長5mm, 体重0.6g

つかれてウトウトしていると体に電気を流してヒコリとさせ、眠りをじまます。とこもいやな虫。

「虫歯」「虫の知らせ」など、私たちは自分の身体に起こる変化を虫に例えて表現することがあります。このゼミでは自分ではよくわからない心と体の不思議を虫になぞらえて表現します。

対象…小学2年生以上で、3日間(10時～16時)参加可能な方。詳しくは各学校に配布済みのチラシをご確認ください。

応募期間…8月6日まで、電話で申し込み。(8月4・5日は休館日)

★共催展・貸館事業のご案内

○「けせいもい」展/9月3日～7日
○「市立小中学校児童・生徒 図工美術作品展」展 /11月14日～16日

○「小中書初め」展/平成27年2月

★観覧料: ※○内は20名以上の団体料金
■企画展 展覧会ごとに設定。

■常設展 一般/300円(2500円)
大学・専門学・高校生/200円(1500円)
小・中学生/100円(500円)

★開館時間: 9時30分～17時
(入館は16時30分まで)

★休館日/月・火曜日・祝日の翌日

★年末年始、メンテナンス休館

※展覧会等の会期は都合により変更となる場合がございます。ご利用の際は予めご確認ください。ご了承ください。

消防本部からのお知らせ



ガソリンの取扱いにはご注意ください!

ガソリンは、揮発性が高く、静電気の火花やライタ
ーなどの小さな火源でも引火し、爆発的に燃焼する液
体です。
事故などを起こさないために、正しく取り扱いまし
よう。

貯蔵・取扱いの留意事項

- 季節を問わず、直射日光の当たる場所や高温となる場所には置かず、風通しの良い場所で保管・使用する
こと。
- 給油時は、周りに火源がないことを確認し、機械器
具等のエンジンは必ず停止すること。
- 携行缶の蓋を開けるときは適正な状態でエア抜きを
行い、使用後は確実にしめること。
- 消火器を準備して使用すること。
- 人体に蓄積している静電気に注意
すること。



「適マーク制度」が

はじまります。



この制度は、ホテルや旅館等が消防法令等の防火基
準に適合している場合、消防機関から交付された「適
マーク」を掲出できるものです。
適マークを掲出することで、その施設が一定の防火
基準に適合していることを施設利用者等に周知するこ
とを目的としています。



※任意の制度ですので、適マークがなくても
法令違反ではありません。
掲出開始の時期等は平成26年8月1日以降
ですが、各施設の申請状況や管轄する消防機
関により異なります。

対象となる施設

対象となる施設は、地下階を除く3階建て以上で、
収容人員が30名以上のホテルや旅館等です。(複合用
途建物内にあるホテルや旅館等も含まれます。)

【問い合わせ先】 消防本部予防課・気仙沼消防署

Tel 0226 (22) 6688

南三陸消防署

Tel 0226 (46) 2677

救助工作車更新 ～最新装備を搭載～

平成26年3月28日、気仙沼消防署配置の救助工作車及び救助資機材が更新され、訓練期間を経て4月16日から運用開始となりました。

救助活動を、迅速かつ安全に行うための最新の装備が搭載されています。

【主要諸元】

全 長	：797cm	乗車定員	：6人
全 幅	：230cm	排気量	：6,400cc
全 高	：330cm	燃 料	：軽油



【車両機装】



照明装置

◆照明装置◆

消防車両としては県内初となる1,800ワットのLED照明2灯を搭載し、夜間の現場活動時に十分な明るさが確保されます。

◆ウインチ装置◆

車両の前後に、最大牽引能力5トンのウインチを装備。ワイヤー操作がミリ単位で行えることから、繊細な救助活動に効果を発揮します。

◆クレーン装置◆

フックの水平・平行移動が容易に操作でき、高さに制限のある現場で非常に有効です。

この3つの装置が1つのラジコンで操作ができ、効率的な現場活動が可能となりました。



【救助資機材】



油圧救助資機材

■車両と共に資機材も更新■

油圧救助資機材として、機動性があり1人でも操作可能なバッテリー内蔵型や、108トンの世界最大の切断力を持つ油圧カッター等、現場の状況により最適なものを選定。

また、原子力災害への備えとし、放射線測定器や防護服、活動後に隊員を洗浄する除線シャワーを配備しました。

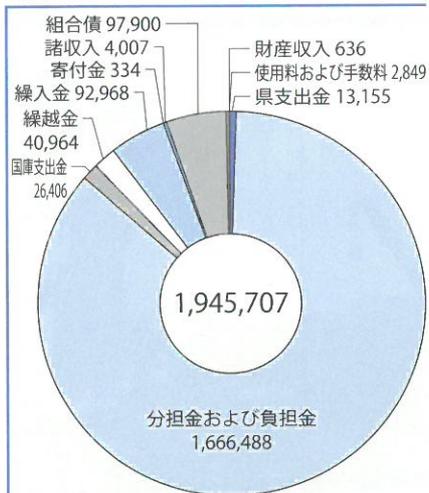
この他、各種資機材が更新されました。

救助工作車更新に伴い、圏域外で大規模な災害が発生した際に消防庁の指示で出動する緊急消防援助隊登録車両となり、遠くは愛知、静岡県等への応援出動が想定されます。求められる活動が多様化する中、住民の安心・安全のため日々の訓練に励んでいます。

平成25年度組合一般会計 決算のあらまし

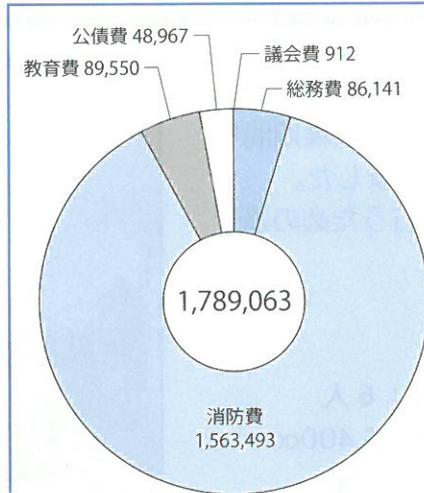
【歳入】

【単位：千円】



【歳出】

【単位：千円】

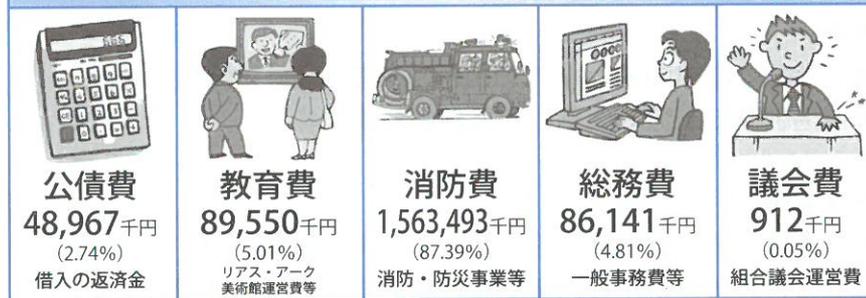


一般会計の歳入総額は19億4,570万6,762円、歳出総額は17億8,906万2,882円で、歳入歳出差引残額は1億5,664万3,880円となりました。

歳入歳出差引残額から繰越明許費繰越額1億2,449万5,000円を差し引いた3,214万8,880円が実質的収支となり、このうち1,607万5,000円を財政調整基金へ積み立てたため、残額1,607万3,880円が翌年度への純繰越額となりました。

平成25年度歳出決算

※()内は構成比



平成25年度の主な事業

- 救助工作車Ⅱ型購入 (気仙沼消防署)
- 災害復旧移転・新築工事 (唐桑出張所・南町出張所)
- 「東日本大震災の記録と津波の災害史」常設展示図録発行
- 第8回フォトコンテスト開催

平成25年度 地球温暖化防止対策実施状況

当組合における平成25年度地球温暖化防止対策の実施状況は、下記のとおりです。

◎燃料関係

項目	単位	排出係数	基準値 (H14・15)		平成 25 年度		目標値 (H25)	
			活動量	排出量 (Kg-CO2)	活動量	排出量 (Kg-CO2)	活動量	排出量 (Kg-CO2)
電気使用量	KWh	0.473	1,138,769	538,638	1,225,681	579,747	933,791	441,683
ガソリン使用量	ℓ	2.322	32,007	74,320	34,747	80,683	26,246	60,943
軽油使用量	ℓ	2.619	34,803	91,149	18,033	47,228	28,538	74,742
都市ガス使用量	m ³	2.011	870	1,750	0	0	713	1,435
LPガス使用量	m ³	1.671	3,541	5,917	1,447	2,418	2,904	4,852
A重油使用量	ℓ	2.710	50,500	136,855	36,000	97,560	41,410	112,221
灯油使用量	ℓ	2.489	29,497	73,418	19,952	49,661	24,188	60,203
合計	---	---	---	922,047	---	857,297	---	756,079

◎上水道関係

上水道	基準値 (H14・15)		平成 25 年度		目標値 (H25)	
	活動量	排出量	活動量	排出量	活動量	排出量
	5,725		4,462		4,695	

◎コピー枚数

コピー枚数	基準値 (H14・15)		平成 25 年度		目標値 (H25)	
	活動量	排出量	活動量	排出量	活動量	排出量
	179,930		147,939		147,543	

リアス・アーク美術館からフリーパスポートのご案内

小・中学生はフリーパスポート利用で県内の協施設が無料で観覧できます！

●県内フリーパスポート事業

気仙沼市と南三陸町内の小学生と中学生は、フリーパスポートを提示することで宮城県内の博物館や美術館などの観覧料が無料となります。

●利用対象日

毎週土曜日・日曜日・祝祭日及び春休み・夏休み・冬休みで各施設が開館している日です。

リアス・アーク美術館とひろの里（南三陸町入谷）は開館日であれば平日でも利用できます。

●発行手続き

気仙沼市と南三陸町の方はリアス・アーク美術館、ひろの里でお申し込みください。申込用紙に必要事項を書いていただければ、すぐに発行できます。手数料などは一切かかりません。

◆注意事項

①フリーパスポートは本人のみ利用となります。貸し借りはしないでください。

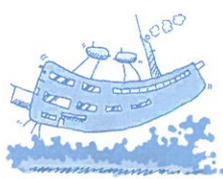
②フリーパスポートをなくしたときは、再発行しますのでご連絡ください。

③県内の協定施設については、美術館のホームページをご覧になるか、美術館までお問い合わせ下さい。

★高校生対象のフリーパスポート（対象施設は美術館とひろの里のみ）もあります。詳しくはお問い合わせ下さい。

お問い合わせ

リアス・アーク美術館
TEL 0226(24)1611

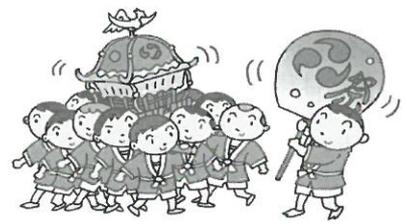


2014 圏域イベントガイド

※開催日及び場所は変更になる場合があります。詳細については、気仙沼市役所・南三陸町役場にご確認ください。

8月

- 2日 第63回気仙沼みなとまつり (田中前地区)
- ～3日 " (気仙沼市内湾地区)
- 10日 歌津復興夏まつり2014 (伊里前福幸商店街)
- ～11日 " LIGHT UP NIPPON (")



- 21日 まちの保健室 (イオン気仙沼店)
- 30日 八幡川かがり火まつり福興市 (さんさん商店街)

9月

- 4日 第41回気仙沼市鼎浦高齢者スポーツ大会 (市総合体育館)
- 6日 救急フェア (イオン気仙沼店)
- 14日 ツール・ド・東北2014 (石巻市～南三陸町～気仙沼市の往復)
- 25日 まちの保健室 (イオン気仙沼店)
- 28日 第28回落合直文全国短歌大会 (松岩公民館)
- 28日 志津川湾タコまつり福興市 (ベイサイドアリーナ特設会場)

10月

- 3日～11月30日 第44回気仙沼市民文化祭 (気仙沼中央公民館 他)
- 12日 モ～ランドまつり2014 (モ～ランド本吉)
- 13日 市民ラジオ体操の集い&「花のみち45」ふれあいウォーキング (気仙沼バイパス「花のみち45」)
- 18日～19日 第38回唐桑地域市民文化祭(展示) (唐桑体育館【予定】)
- 25日 第18回みやぎ県民文化祭 (はまなすホール)
- ～26日 " (本吉総合体育館)
- 26日 志津川湾鮭まつり福興市 (未定)

11月

- 1日 第38回唐桑地域市民文化祭 (一般芸能祭) (唐桑体育館【予定】)
- 9日 第28回本吉町文化協会チャリティ芸能発表会 (はまなすホール)
- 9日 健康フェスティバル (気仙沼市民健康センター「すこやか」)
- 16日 わくわくキッズ☆ランド (本吉総合体育館)
- 16日 第29回リアス牡蠣まつり唐桑 (未定)
- 30日 志津川湾いくらまつり福興市 (未定)

第9回リアス四季フォトコンテスト開催

気仙沼市～南三陸町

募集要領

テーマは「伝えたい圏域の今」です。
気仙沼・南三陸町で撮影した自然・街並み・年中行事・生活などの写真を募集します。

- 募集期間 平成26年10月1日(水)～平成27年1月16日(金)※閉庁日を除く
- 部 門 ①風景 ②暮らし・なりわい
- 審査発表 平成27年2月上旬
- 審査員 斎藤秀一氏(斎藤秀一写真事務所)
- 表 彰 最優秀賞(全体から1点・賞状・賞金)
優 秀 賞(部門ごと1点・賞状・賞金)
入 選(全体から10点・賞状・賞金)
賞 候 補(全体から15点以内・賞状)

※応募作品は、平成26年1月以降に気仙沼市・南三陸町内で撮影された未発表作品に限ります。(1人3点まで)



第8回リアス四季フォトコンテスト

最優秀賞 「磯草漁」

鎌田 理佳さん(気仙沼市)

～送付先・問い合わせ先～

気仙沼・本吉地域広域行政事務組合事務局 企画調整係

〒988-0104 気仙沼市赤岩五駄鱈43番地2

TEL: 0226-22-9111 FAX: 0226-22-8008 E-mail: riasu7@km-fire.jp

平成27年度採用 消防職員募集

受験申込：気仙沼・本吉地域広域行政事務組合事務局、気仙沼市及び南三陸町の各総務課または最寄の消防署などに備え付けの申込用紙で、下記の期日まで申し込んでください。

職 種	消防吏員(初級職) ①消防士 ②救急救命士
採用予定人員	①消防士 7人程度 ②救急救命士 1人程度
受 験 資 格	①平成2年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方で、高校卒業程度の学力を有する方、または卒業見込みの方 ※大学を卒業した方または卒業見込みの方を除きます(短期大学については受験可) ②色力正常で、両眼とも裸眼視力が0.7以上、または矯正視力が1.0以上であること ③聴力が正常であること ④その他、職務遂行に支障がなく健康であること ⑤採用と同時に消防本部の管轄区域内(気仙沼市・南三陸町)に居住できること ⑥救急救命士については、上記のほか救急救命士法による救急救命士の免許の交付を受けている方
試 験 科 目	一次試験 教養試験、適性検査、体力測定(6種目) ※二次試験の実施内容などは一次試験合格者に直接通知します。
試験日時及び場所	平成26年9月21日(日) 午前9時から 気仙沼・本吉広域防災センター
申 込 期 間	平成26年7月1日(火)～平成26年8月11日(月) ※閉庁日を除く。郵送の場合は締切日の午後5時15分必着。
申 込 書 提 出 先	気仙沼・本吉地域広域行政事務組合 事務局

問い合わせ先 気仙沼・本吉地域広域行政事務組合事務局 庶務係

〒988-0104 宮城県気仙沼市赤岩五駄鱈43番地2 TEL 0226 (22) 9111